



Smiles and Dreams for All

2016年春号
2016.5.10 発行

●隆生福祉会 管理統括部
〒546-0013
大阪市東住吉区湯里 1-3-22
tel 06-6701-5820
fax 06-6705-5108
http://www.smile-yume.com

HEAD LINE

平成 28 年度入職式
フィンランド実習生・教員来阪
新年方針発表会
保育園入園式
ゆめ長居公園リニューアル
杜先生藍綬褒章お祝い
日本財団車両寄贈

「笑顔」輝く環境づくりと国際交流の更なる飛躍へ



社会福祉法人 隆生福祉会
理事長 藤本加代子

隆生福祉会は、なによりも「笑顔」を大切にしています。今春も笑顔いっぱいの 16 名の新入職員が、入職いたしました。彼らの笑顔がますます輝くように、今年からは特に、「特定非営利活動法人 健康経営研究会」に参加し、職員がいつも心身共に健康で働ける環境づくりに力を入れていきます。

そして今年フィンランドとの国際交流が 5 年目を迎え、4 月 26 日に更新の調印をいたしました。これまで、日本から 71 名、フィンランドから 99 名が、国際交流として相互訪問し、実習・視察・セミナーなどに参加しました。5 年間でこれだけの人数が携われたことを、大変嬉しく思っております。

ユーロ圏各国と認知症の研究をしている高齢者施設ヴィラタピオラや、幼児教育分野でフィンランドの最先端に行くヴィオレンマキ保育園での実習の成果を、ますます皆様へのサービスに活かしていきたいと思っております。

平成 28 年度 隆生福祉会 入職式



辞令を受け取る新入職員



緊張の面持ちでの入職式



フレッシュな笑顔で集合写真

3 月 24 日、隆生福祉会 新入職員入職式が行われました。16 名の新入職員が辞令を受け、「隆生福祉会の一員として、誠心誠意、笑顔で頑張ります！」という頼もしい抱負とともに社会人の第一歩を踏み出しました。

約 2 週間、一泊研修や部門研修などの合同研修を受け、法人理念、ゆめしぐさなど必要な知識と技術を身に付けて、各施設へ配属されました。

絆を深める一泊研修！



レクリエーションを通じて
チームワークを高める



座学による研修



理事長からの訓話



接遇研修



ハナコネットワーク交流 フィンランド実習生・教員 来阪

今春も恒例のフィンランドとハナコネットワーク交流が始まりました。今回は、4月から2か月間の実習生と、5月に1週間の視察団の受入れを致します。4月5日に来日した6名（教員2名+学生4名）は、オリエンテーションや茶道体験等で日本の文化歴史を学んだ後、各実習先に入りました。皆さん期待と緊張を胸に、それぞれの実習をスタートされました。



ゆめ中央保育園 入園式

柔らかな陽射しが心地良い4月9日、ゆめ中央保育園の7回目の入園式が行われました。今年度は、0歳児18名、1歳児6名、2歳児1名、合計25名の新入園児を迎えました。

当日は園歌斉唱から始まり、園長から歓迎の挨拶。ご来賓代表の鉄谷明様からは、「お子様にとって初のアドベンチャーは、素晴らしい保育理念のもと優しい先生にサポートされ、幸せを感じられること間違いなし」と力強いお言葉をいただきました。職員紹介の後は、各担任から順番に新入園児のお名前を呼びました。その後歓迎の出し物で音楽が流れると、少し退屈し泣きはじめていた子ども達も泣き声がぴたりと止み、見る見るうちに笑顔になっていきました。最後ははじける笑顔で記念撮影をして、閉会となりました。

新年度も職員一丸となって、未来ある大切なお子様おひとりおひとりの心に寄り添い、その成長を育ててまいります。



福祉業界の魅力発信！高校生対象イベント！ ～介護のしごとは夢を叶える仕事～

3月13日、大阪府主催、大阪府社会福祉協議会受託、大阪滋慶学園 大阪保健福祉専門学校、大和ハウス工業株式会社の協力のもと、特別養護老人ホームゆめあまみにおいて「高校生対象イベント」が開催されました。大阪保健福祉専門学校の学生有志によるソーラン節、認知症講座や予防体操が行われました。また、施設見学、大和ハウスの介護ロボットの実験もしていただきました。

参加者からは、「最新の機器などを見ることができ良かった」「介護はやりがいのある仕事だと感じた」などの感想が寄せられました。



理事長と直接対談！ ゆめナビ春の採用3大セミナー

3月1日より、2017年3月卒業予定の学生を対象とした採用活動がスタートしました。各種就職フェアへの出展のほか、「ゆめナビ春の3大セミナー」と題した隆生福祉会独自の就職セミナーを企画。法人トップより直接ビジョンを聞く「トップセミナー」、また、施設や保育園を訪れる「施設見学セミナー」です。

特に、直接理事長と対談ができるトップセミナーでは、「理事長の明るさ、優しさ、話しやすさが伝わりました」「視野を広く持って挑戦しているところがとても印象に残りました」などのコメントをいただき、大好評でした。



2つの“抜群”をスローガンに！

新年方針発表会

隆生福祉会の新年方針発表会が、1月18日大阪市内のホテルにて開催されました。藤本 加代子理事長から、「福祉業界で抜群の人財にする・なる」「抜群のハッピースマイルな法人」の2つが今年のスローガンとして発表されました。

また、職員一人一人の持ち味を磨いて最大限に発揮できるように「福祉は人なり。個を磨き、個を活かす」を人事理念として掲げ、研修体系・勤務体系・人事体系の整備、構築など仕組みや組織について新たな発表がありました。

その後、昨年行われた8Sやゆめリンピックなどの表彰、海外研修の報告が行われました。

これからもより良い法人にするため、職員一同気持ちを引き締め、決意を新たにいたしました。



8S表彰



各施設余興



海外研修報告

ご利用者様のゆめを叶える ゆめをもって歩こう

ご利用者様に、「もっともっと元気になっていただきたい！」という思いから、「ゆめをもって歩こう」を企画いたしました。歩数と距離を、お伊勢参りや西国三十三箇所めぐりに見立て、施設内やご自宅等で歩いていただけます。出発前に皆様のお願い事(ゆめ)をお聞きし、ゆめをもってスタートしていただけます。目的地に到達しましたら、皆様のゆめを叶えるお手伝いをさせていただきます。



みんなで男前大作戦！ ゆめ男前コンテスト

福祉の業界で、男性はまだまだ少数派。隆生福祉会の男性職員に、さらに格好よく、心身共に元気に活躍してもらいたい！ そんな男性職員をアピールしていきたい！ というねらいの企画です。一人の男性職員に数名の女性職員がサポートにつき、より男前に仕立てていく！ チーム戦で、隆生の夏の一大イベント、サマーフェスタで「ゆめ男前コンテスト」が予定されています！

定員増員！更に明るく楽しく！

デイサービスセンター 長居公園 リニューアル！

デイサービスセンターゆめ長居公園は、定員数が30名から40名へと増員しました。静養室や機能訓練室も広く綺麗になり、とても明るくなりました。また、ご利用者様の「もっと歩きたい」との声にお応えし、「ゆめをもって歩こう」企画のお伊勢参りコースや西国三十三箇所めぐりコースも、実施しております。

これからも、高齢者のお役に立てるデイサービスを目指してまいります。

広く！綺麗に！



定員30名→40名



目と味で四季の移り変わりを楽しむ「料膳ゆめ」



健康は足元から！
ナノミストフットスパ導入！



ゆめ中央保育園 園歌作曲者

杜慶子先生 藍綬褒章受章お祝い

昨年秋の叙勲で、ゆめ中央保育園の園歌作曲者である杜慶子先生が、藍綬褒章を受章されました。これは、30年にわたり、少年の更生施設にて音楽指導にあたってこられた功績を称えられ、贈られたものです。

そのお祝いの会が、1月31日帝国ホテルにて盛大に行われました。杜先生のおおらかで気さくなお人柄にふれ、教え子である少年達の歌声が会場内に響き渡る素晴らしい会となりました。

このようなすばらしい社会奉仕活動を長年すすめてこられた杜先生にご縁を頂き、ゆめ中央保育園の園歌を作曲していただきましたことに、改めて感謝いたします。

園歌の一節である『♪「ありがとう」の気持ちと一緒に笑顔♪』の一日となりました。



ゆめあまみ 日本財団車両寄贈

3月3日(木)日本財団福祉車両助成事業により、日産「キャラバン」が特別養護老人ホームゆめあまみに寄贈されました。

色鮮やかなデザインで「笑顔を運ぶ乗り物」として、ご利用者様の想いを乗せて発車いたします。



他施設からも絶賛の声!

大阪老人福祉施設研究大会発表

3月1日、平成27年度大阪老人福祉施設研究大会がホテルベイタワーにて開催され、昨年ゆめあまみに入職した松本 陽 介護職員が発表いたしました。テーマは「安全を守るための視点から、施設用品のメンテナンスの実行」です。素晴らしい内容と、堂々とした発表に、絶賛の声がよせられました。

今後も施設での取り組みを工夫・研究し、発表していきます。



熊本地震に寄せて

このたびの熊本地震において、お亡くなりになられた皆様に哀悼の意をささげます。また、被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

熊本県には現在交流を深めている山鹿市があり、隆生福祉会とも縁の深い土地での出来事大変心を痛めております。

今回、隆生福祉会では各施設にて募金箱を設置し、職員・ご利用者様・ご家族の皆様より募金活動にご協力いただいております。

集めさせて頂いた義援金はしかるべき機関を通し寄付させていただきます。



上海中医薬大学より教授と副院長二名来日 上海視察団 ゆめパライース見学

4月8日、大阪保健福祉専門学校を通じ、上海中医薬大学の教授と副院長のお二人が、ゆめパライースに視察に来られました。加藤統括部長より隆生福祉会の概要や施設の説明などをさせていただきました。その後隆生福祉会が提供する、日本の「おもてなしの心」と、フィンランドの「個を尊重するライフスタイル」を融合した施設を、実際にご覧いただきました。



春爛漫、各施設お花見

各施設で、近所へおでかけしてのお花見が開催されました。ご利用者様は「綺麗に咲いているね」「満開やね」など、驚きや感動など思い思いのご感想を述べられました。四季の移ろいを肌で感じ、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

また、デイサービスでの昼食には、料膳ゆめの「お花見弁当」を召し上がっていただきました。蓋を開けた瞬間、「わあ〜!! きれい!!」と歓声が起こりました。色とりどりのお弁当に皆様のお顔がほころび、笑顔の花が咲きました。



中野地域包括支援センター

認知症初期集中支援推進事業再受託

当法人は、平成28年4月1日〜32年3月31日までの4年間、東住吉区で「認知症初期集中支援推進事業」を再受託し、中野地域包括支援センターに認知症初期集中支援チームと地域支援推進員(オレンジチーム)を設置し、事業を開始しています。

認知症初期集中支援推進事業とは?

認知症になっても住み慣れた地域でいつまでも健やかな生活を続けられるために、広報・普及啓発や、認知症の方の早期発見・早期診断・早期支援を行います。又、認知症地域支援推進員を配置し、地域の支援者と支援機関の連携を構築することで、東住吉区の認知症支援の拠点となるよう努めてまいります。

